

サービスセンターネットワーク

東日本統括部

北海道・東北地区

- 札幌第1サービスセンター
- 札幌第2サービスセンター
- 青森サービスセンター
- 盛岡サービスセンター
- 仙台サービスセンター
- 秋田サービスセンター

関東地区

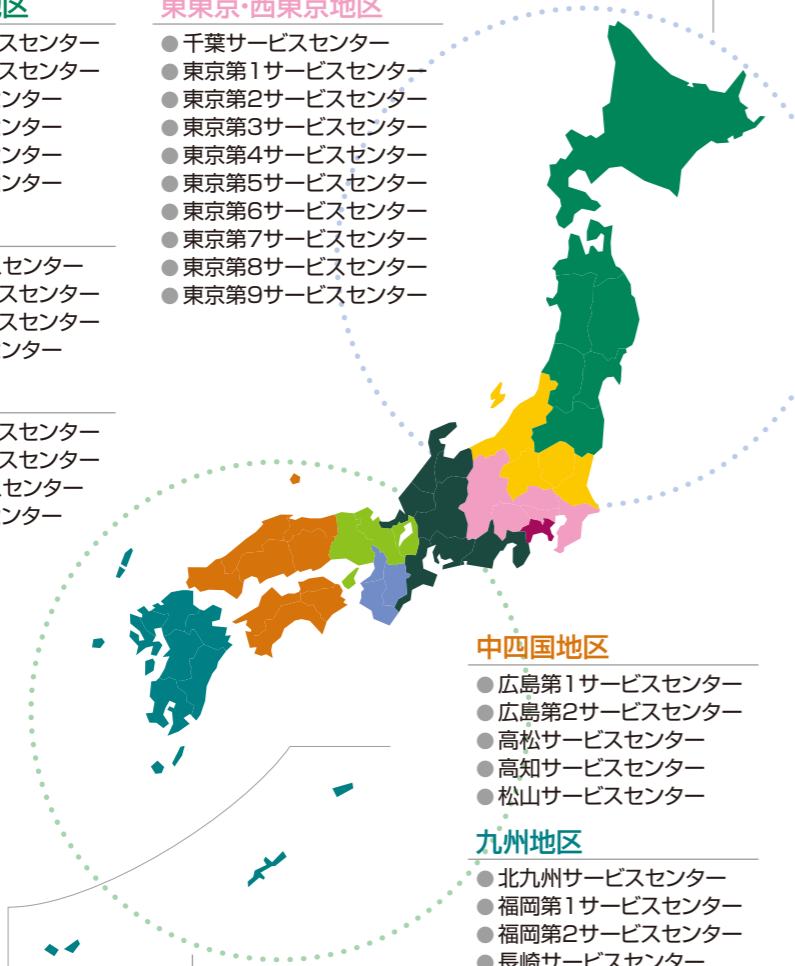
- 宇都宮サービスセンター
- 埼玉第1サービスセンター
- 埼玉第2サービスセンター
- 新潟サービスセンター

神奈川地区

- 横浜第1サービスセンター
- 横浜第2サービスセンター
- 横須賀サービスセンター
- 藤沢サービスセンター

東東京・西東京地区

- 千葉サービスセンター
- 東京第1サービスセンター
- 東京第2サービスセンター
- 東京第3サービスセンター
- 東京第4サービスセンター
- 東京第5サービスセンター
- 東京第6サービスセンター
- 東京第7サービスセンター
- 東京第8サービスセンター
- 東京第9サービスセンター



中部・北陸地区

- 静岡サービスセンター
- 熱海サービスセンター
- 名古屋第1サービスセンター
- 名古屋第2サービスセンター
- 津サービスセンター
- 岡崎サービスセンター
- 富山サービスセンター
- 金沢サービスセンター
- 福井サービスセンター

大阪・阪奈地区

- 大阪第1サービスセンター
- 大阪第2サービスセンター
- 大阪第3サービスセンター
- 大阪第4サービスセンター
- 大阪第5サービスセンター
- 大阪第6サービスセンター
- 奈良サービスセンター

京神地区

- 京都サービスセンター
- 神戸サービスセンター
- 西宮サービスセンター

中四国地区

- 広島第1サービスセンター
- 広島第2サービスセンター
- 高松サービスセンター
- 高知サービスセンター
- 松山サービスセンター

九州地区

- 北九州サービスセンター
- 福岡第1サービスセンター
- 福岡第2サービスセンター
- 長崎サービスセンター
- 大分サービスセンター
- 熊本サービスセンター
- 鹿児島サービスセンター
- 沖縄サービスセンター

西日本統括部

安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくためにご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。

- 正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。
- 商品の色調は印刷の都合により、実際の色と異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- このカタログの記載内容は2012年10月現在のものです。
- 所在地は変更になる場合がありますのでご了承ください。
- カタログに記載の仕様、外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

IHI 運搬機械株式会社

パーキングシステム事業本部 営業統括部 〒104-0044 東京都中央区明石町8番1号 聖路加タワー www.iuk.co.jp

お問い合わせは上記または最寄りの営業所へお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

- 北海道グループ TEL(011)737-5543 FAX(011)737-5544
- 東北グループ TEL(022)211-9951 FAX(022)211-9953
- 東京グループ TEL(03)5550-5794 FAX(03)5550-5313
- 横浜連絡所 TEL(045)664-5495 FAX(045)664-4590
- 中部グループ TEL(052)586-3261 FAX(052)565-7709
- 静岡連絡所 TEL(054)255-8965 FAX(054)272-6430
- 関西グループ TEL(06)6281-2025 FAX(06)6281-2051
- 中四国グループ TEL(082)297-4033 FAX(082)233-0013
- 四国連絡所 TEL(087)823-2321 FAX(087)821-6067
- 九州グループ TEL(092)433-2300 FAX(092)433-1539

フォークパーキング

Fork Parking Systems

くし型エレベータ方式

パーキングシステムの 新しい選択

それがIHIの「フォークパーキング」

より早く、安全に、そして快適に…ご利用されるすべての方の視点に立って
くし型(フォーク)の搬送システムを採用し、車だけを収納するため
余計な機械動作をカット。
迅速で効率的な入出庫を可能にしました。

Fork Parking Systems

Fork Parking Systems

フォークパーキングは、機械式駐車場の進化形。

私たちIHIは、1962年に日本で初めてタワーパーキングをお届けして以来、パーキングシステムのパイオニアとして、つねにお客様と共に歩んできました。

一口に機械式駐車場と言ってもその種類は多岐にわたります。大切なことは、お客様のニーズやビジネススタイルに合わせ、どのタイプのパーキングシステムが一番適しているかを見極め、効率よく、そして末永くご愛用していただくためにさまざまなご提案をすることだと考えています。

そして…その新しい“こたえ”が、タワーパーキング、エレベータパーキングにつづく第三の立体駐車場としてお届けするフォークパーキング。半世紀にわたる私たちのノウハウのすべてを傾注し、自信を持ってお勧めいたします。もっと便利で活用的なパーキングシステムに進化させることが、リーディングカンパニーであるIHIの使命です。



5つの **S** で、お客様のさまざまなニーズにお応えします。

Speedy

スピーディな入出庫

混雑時でもスピーディな入出庫。
ご利用者を待たせず、効率的なパーキングの運営が可能になります。



Silent

低騒音・低振動

くし型エレベータ方式で初めてケーシング(昇降装置)にワイヤーロープ方式を標準採用。周辺環境に配慮した低騒音、低振動が実現しました。



Safety

耐震対策で安心

エレベータパーキングで採用したパレット落下防止装置をさらに進化させ、トレイ落下防止機能を標準装備。さらに安全機能も付加しました。

Sky-high

高層ビルにも対応

100mクラスの超高層ビルにも対応し、高収納、ハイスピードのフォークパーキングに挑戦します。

Something

フレキシブルな応用力

最先端のエコ技術やユニバーサルデザインの採用・メンテナンス中でも入出庫ができるなど、お客様の多彩なニーズにお応えします。



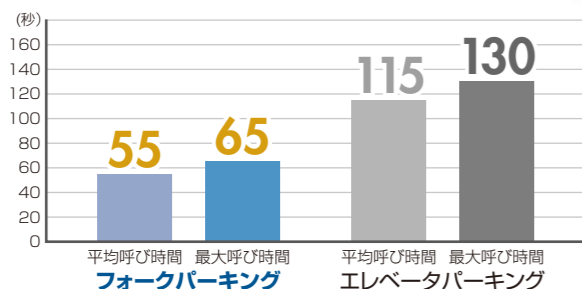
早さ、効率、安全性、すべてに応える IHIフォークパーキング。

Speedy

55秒の出庫呼び時間

フォークパーキングが他の機械式駐車場と異なる大きな点は入出庫スピード。しかし、機械式駐車場でもっとも大切なことはご利用者の車を傷つけることなく、安全・安心に格納することです。そのため、昇降スピードは安全を確保した限界のスピードにしています。リフト昇降時にもトレイとのすれ違い前に減速を終わらせ、その時点でトレイが出ていなければ緊急停止させる「トレイ・ケージ重なり時安全機能」を装備しています。

■ハイスピードを実現した構造



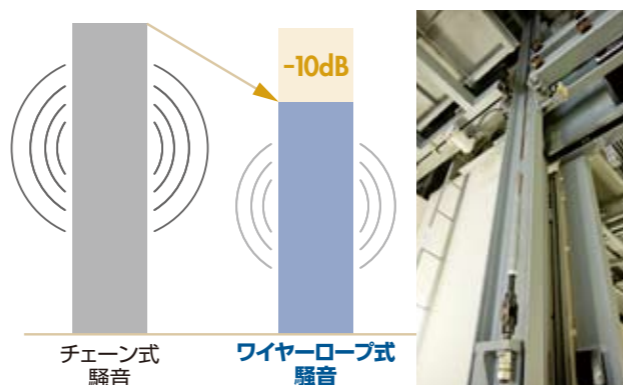
＜入出庫＞

ケージに直接車を載せ、格納棚から乗込フロアまで搬送することを可能にしました。その結果、エレベータパーキングのように構造上パレットを定位置に戻す動作が不要になり、時間の短縮が可能になります。

Silent

-10dB(A)の静粛性

機械式駐車場の避けられない問題の一つに騒音があります。IHIはエレベータパーキングを1600基以上も納入した実績をベースに“ワイヤーロープ”のノウハウを駆使することで低騒音／低振動を可能にし、チェーン式と差別化を図っています。また、ワイヤーロープ式は、チェーン式では対応が不可能な高層型（1基100台収容クラス）への対応も可能にしました。



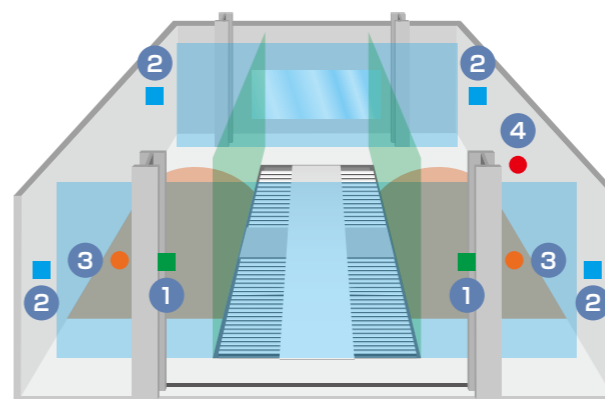
Safety

M9.0への備え

地震大国日本。しかしIHIのフォークパーキングはM(マグニチュード)9.0の東日本大震災時でも、落下した車は一台もありませんでした。フォークパーキングにはエレベータパーキングで培ってきたパレット落下防止装置のノウハウをさらに進化させ、トレイが落下しない構造を実現しました。



■その他、安全、安心の充実機能をご用意



① カーテンセンサー

入庫時に車がケージ内の所定の場所からはみ出していないかどうかをチェックします。はみ出している場合には警報を発したり、はみ出した状態で機械が作動しないようストップをかけて損傷事故を防ぎます。



② エリアセンサー

パーキングエリア内に感知センサーを張り巡らし、立体的に状況をチェックします。とくに車高のあるワンボックスカーなどが入庫する際、ルーフ部分が収まらないときなど警告します。



③ パッシブセンサー

遠赤外線によって庫内にいる人間を検知し（車の中にいる人間は検知しません）、庫内から誰もいなくなるまで操作を行えないようにするセンサーです。



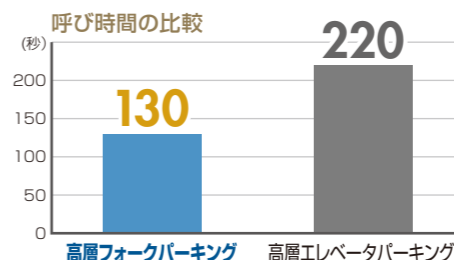
④ 地震感知機 (オプション)

機械式駐車場の運転中に地震が発生した場合、運転の継続に支障をきたす規模かどうかを即時に判断。各機器との連動によって運転を停止させ、被害を最小限に食い止め二次災害を防ぎます。

Sky-high

100mクラスへの挑戦

近年、オフィスビルから複合ビル、マンションにいたるまで建物の高層化が進み、都市の景観も大きく変わりました。IHIでは、1990年以来100基以上の100mクラスの超高層エレベータパーキングを納入してきました。その実績をベースに、フォークパーキングにおいても、100mクラスに挑戦し、超高収容、超ハイスピードの両立を目指します。



お客様の視点から、フレキシブルに対応します。

Something

1 人ひとりのニーズに応える

お客様の建物や立地、用途に合わせてフォークパーキングには、多彩な付加価値が求められます。機械式駐車場の最前線を開拓し、技術やサービスをつねに革新する私たちは、お客様のパートナーとしてさまざまなニーズにお応えします。

■人にやさしいユニバーサルデザインを採用

機械優先ではなく、使う人を優先する発想…。私たちは人の乗り降りする場所を平坦にするため、独自のターンテーブル機構を標準採用し、段差のない、安全な乗降スペースを確保しました。



■省エネ技術で時代のニーズに応える

もっとエコ、限りある資源を大切に…。そんな社会のニーズをいち早く取り入れるため、新しい技術と発想でさまざまなオプションをご用意しています。



太陽光発電&蓄電池システム

パーキング施設を有効活用して太陽光パネルを設置するなど、太陽光発電により蓄電し、照明やEV充電などに利用できるよう開発に取り組んでいます。

節電対策/省エネ型駆動装置

フォークパーキングの昇降装置に、電源回生機能があるマトリックスコンバータと蓄電装置としてのキャパシタを採用、従来比2~3割の省エネを可能にしています。



回生時にモーターからのエネルギーを、変換器を通してキャパシタに蓄え駆動時供給電源にプラスし、キャパシタから電力をモーターに供給することで消費電力を少なく抑えることができます。

緑化対策

フォークパーキングの屋上や壁面などのスペースを利用して建物の緑化を推進。自治体などが推進する緑化条例に対応します。お客様の物件に合わせた緑化プランをご提案いたします。

■ワイドな出入口扉で左ハンドルの車のアプローチもスムーズ、ミニバンにもフレキシブルに対応

広い出入口を確保し、乗り降りをスムーズにするとともに、コンパクトながら高さに余裕を持って、ミニバンもラクラク入庫できるスペースを確保しています。



■前面空地利用型などスペースの有効活用

限られた土地で多くの収容台数を確保し、効率的なパーキング運営を実現するため、前面空地利用型などのパーキングプランをご用意。エレベータパーキングのノウハウを活用してお客様の建物、物件の状況に合わせたカスタマイズプランをご提案します。

この他、多彩なオプションやサービスをご用意しています。詳しくは当社営業担当までお願いします。

■24時間、365日のサポート体制

適期的なメンテナンスはもちろん、さまざまなサービスを提供します。さらに地震や災害などの緊急時にはPaSCC(パーキングサポートアンドコントロールセンター)の専門オペレーターが24時間、365日体制でお客様に対応。集中管理によってサービスエンジニアへの出動指示や、適切な復旧作業をサポートします。万一のトラブルにも全国141ヶ所を網羅する私たちのサービス拠点からただちにサービスエンジニアが駆けつけ、適切な対応をいたします。

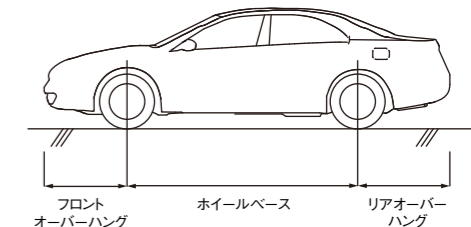


国土交通省認定 関東(08)-37号

収容可能車最大寸法

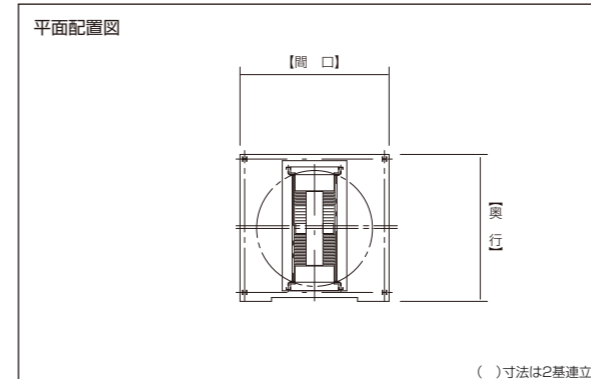
収容型式	
N1	G1
全幅 1,900mm以下 原高 1,100mm以上 タイヤ外幅 1,940mm以下 リフトケージ内法 1,900mm以下 車重 1,900kg以下 (1,900kg) 全長 5,000mm以下	全幅 2,000mm以下 原高 1,100mm以上 タイヤ外幅 1,940mm以下 リフトケージ内法 2,000mm以下 車重 2,300kg以下 (2,300kg) 全長 5,300mm以下

※()内はミドルハイルーフ(MHR)車を示します。()内はハイルーフ(HR)車を示します。



※ドアミラーは折りたたんで入庫してください。
 ※後部スペアタイヤ付のハイルーフ・RV車は一部収容不可場合があります。
 ※入庫可能車寸法に納まっても、フロントオーバーハングが長い車(N:985mm以上・G:1135mm以上)や、ホイールベース+リアオーバーハングが長い車(N:4075mm以上・G:4225mm以上)、ホイールベースの短い車(1970mm未満、N・G共通)は入庫出来ません。

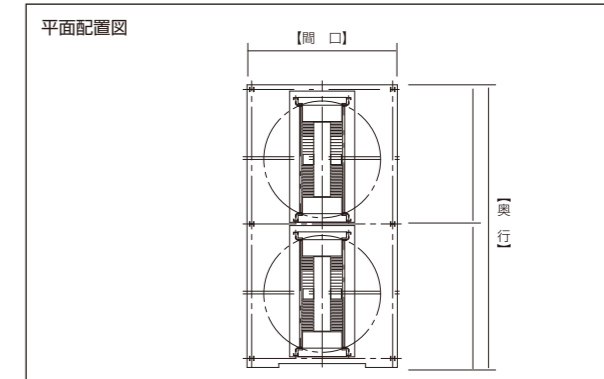
自立式ターンテーブル内蔵型



型式	N1D	G1D
間口(mm)	6,930 (13,530)	7,230 (14,130)
奥行(mm)	7,030	7,330

※上記間口・奥行寸法は、外装が鋼板の場合となります。鋼板以外の外装を外装をご計画の場合は、間口・奥行寸法が異なりますので別途ご相談ください。
 ※高さ31mを超える場合、搭比率が6割を超える場合は、上記間口・奥行寸法が大きくなる場合がありますので別途ご相談ください。

自立式直接乗込縦列ターンテーブル内蔵型



型式	N1D	G1D
間口(mm)	6,930	7,230
奥行(mm)	13,430	14,030

フォークパーキング自立式高さ寸法

収容台数	高さ(mm)		収容台数	高さ(mm)	
	普通車	ハイルーフ車		普通車	ハイルーフ車
14	16,330	20,250	32	32,080	40,600 注)1
16	18,080	22,500	34	33,830	42,850 注)1
18	19,830	24,750	36	35,580	* 注)2
20	21,580	27,000	38	37,330	
22	23,330	29,250	40	39,180 注)1	* 注)2
24	25,080	31,500	42	40,930 注)1	
26	26,830	33,750	44	42,680 注)1	
28	28,580	36,000	46	44,430 注)1	
30	30,330	38,350 注)1	48		注)2

注)1 / 普通車の収容台数が38台(ハイルーフ車は28台(高さが37,590mm)を超える場合は、上記の高さ寸法値に+100mm以上となります(ミックス型は別途ご相談下さい)。
 注)2 / 45m以上については別途ご相談下さい。

※本書に記載されていない項目、内容については別途ご相談下さい。